



CHAPTER 11

オンデマンドポート アクティベーション ライセンス

この章では、Cisco MDS 9124 ファブリック スイッチ、Cisco MDS 9134 ファブリック スイッチ、HP c-Class BladeSystem 用シスコ ファブリック スイッチ、および IBM BladeCenter 用シスコ ファブリック スイッチのオンデマンドポート アクティベーション ライセンス機能の使用方法について説明します。この章の内容は、次のとおりです。

- 「[オンデマンドポート アクティベーション ライセンスの概要](#)」(P.11-1)
- 「[ポート アクティベーション ライセンスの設定](#)」(P.11-4)

オンデマンドポート アクティベーション ライセンスの概要

Cisco MDS SAN-OS Release 3.1(1) では、必要に応じて追加のポート ライセンスをユーザが購入してインストールできるようにすることによって、SAN 接続を拡張できます。デフォルトでは、すべてのポートでライセンスをアクティブにできません。Cisco MDS 9124 ファブリック スイッチでは、ライセンスは順次割り当てられます。ただし、スイッチでライセンスを受信できるポートにライセンスを移動したり、再度割り当てたりできます。

Cisco MDS 9134 ファブリック スイッチでは、最初の 32 ポートが 1 Gbps、2 Gbps、または 4 Gbps で動作します。スイッチには、10 Gbps で動作する 2 つのポートがあります。ライセンスは順次割り当てられます。

HP c-Class BladeSystem 用のシスコ ファブリック スイッチおよび IBM BladeCenter 用のシスコ ファブリック スイッチでは、ポートが起動するときに内部ポートのライセンスが割り当てられます。外部ポートのライセンスは、順次割り当てられます。

ポート命名規則

表 11-1 に、4 機種のシスコ ファブリック スイッチのポート命名規則を示します。

表 11-1 シスコ ファブリック スイッチのポート命名規則

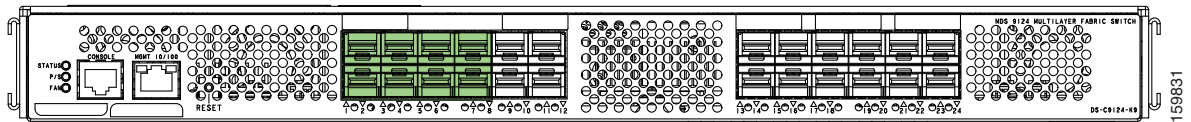
Cisco MDS 9124 スイッチ	Cisco MDS 9134 スイッチ	HP c-Class BladeSystem 用の Cisco ファブリック スイッチ	IBM BladeCenter 用の シスコ ファブリック スイッチ
fc1/1 ~ fc1/24	fc1/1 ~ fc1/34	内部ポート : bay1 ~ bay16 外部ポート : ext1 ~ ext8	内部ポート : bay1 ~ bay14 外部ポート : ext0、ext15 ~ ext19

ポート ライセンス

Cisco MDS 9124 スイッチでは、最初の 8 つのポートがデフォルトでライセンスされています。すぐに追加のポートをアクティブにしたり、ライセンスを受け取れないようにポートを設定したり、ポートライセンスを移動したりする場合を除いて、デフォルト設定以外に行う必要がある作業はありません。

図 11-1 に、Cisco MDS 9124 スイッチのデフォルトでライセンスされているポートを示します。

図 11-1 Cisco MDS 9124 スイッチのデフォルト ポート ライセンス (fc1/1 ~ fc1/8)



追加の接続が必要な場合、それぞれにオンデマンドポート アクティベーション ライセンスが付いた追加のポートを 8 ポート単位でアクティブにします (最大合計 24 ポート)。

Cisco MDS 9134 スイッチでは、1 Gbps、2 Gbps、または 4 Gbps で動作する最初の 24 ポートがデフォルトでライセンスされています。追加の接続が必要な場合、1 つのオンデマンドポート アクティベーション ライセンスが付いた残りの 8 つのポートをアクティブにできます。別個の 10G ライセンス ファイルは、残りの 2 つの 10-Gbps ポートをアクティブにするのに必要です。

図 11-2 に、Cisco MDS 9134 スイッチのデフォルトでライセンスされているポートを示します。

図 11-2 Cisco MDS 9134 スイッチのデフォルト ポート ライセンス (fc1/1 ~ fc1/24)

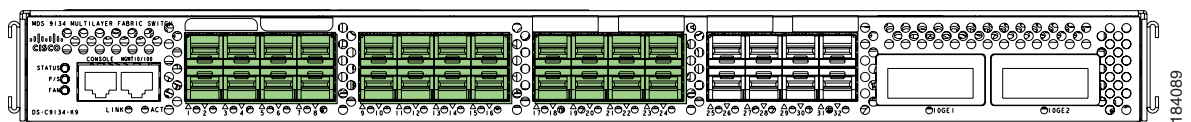
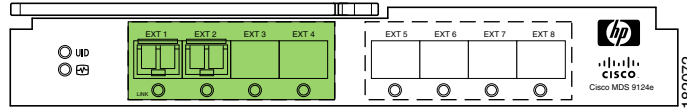


図 11-3 に、HP c-Class BladeSystem 用シスコ ファブリック スイッチのデフォルトでライセンスされている外部ポートを示します。

図 11-3 HP c-Class BladeSystem 用シスコ ファブリック スイッチのデフォルト ポート ライセンス (ext1 ~ ext4)

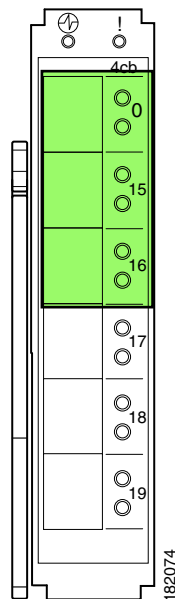


HP c-Class BladeSystem 用シスコ ファブリック スイッチの場合、8 つの内部ポートと外部ポート (ext1 ~ ext4) がデフォルトでライセンスされています。残りの 8 つの内部ポートおよび 4 つの外部ポートを使用するのに、単一のオンデマンドポート アクティベーション ライセンスが必要です。

IBM BladeCenter 用シスコ ファブリック スイッチの場合、7 つの内部ポートと外部ポート (ext0、ext15、および ext16) がデフォルトでライセンスされています。残りの 7 つの内部ポートおよび 3 つの外部ポートを使用するのに、単一のオンデマンドポート アクティベーション ライセンスが必要です。

図 11-4 に、IBM BladeCenter 用シスコ ファブリック スイッチのデフォルトでライセンスされている外部ポートを示します。

図 11-4 IBM BladeCenter 用シスコ ファブリック スイッチのデフォルト ポート ライセンス (ext0、ext15 ~ ext16)



デフォルトの動作を受け入れず、特定のポートにライセンスを割り当てる場合、ライセンスを受信しないようにポートを設定する場合、またはポート間でライセンスを移動する場合は、「[ポート アクティベーション ライセンスの設定](#)」(P.11-4) を参照してください。

ライセンス ステータスの定義

表 11-2 に、ポート アクティベーション ライセンス ステータスの用語を定義します。

表 11-2 ポート アクティベーション ライセンス ステータスの定義

ポート アクティベーション ライセンス ステータス	定義
acquired	ポートがライセンスされており、アクティブな状態です。
eligible	ポートはライセンスを受信できますが、まだ受信していません。 PORT_ACTIVATION_PKG およびライセンス キー ファイルを取得およびインストールする方法については、第 10 章「ライセンスの入手とインストール」を参照してください。
ineligible	ポートはライセンスを受信できません。

デフォルトでは、追加のポート ライセンス アクティベーション パッケージをインストールすると、ポートのアクティベーション ステータスが「eligible」から「acquired」に変化します。デフォルトの動作を受け入れる場合、それ以上の動作は必要ありません。



(注) 使用中でないポートのライセンスはアンインストールできますが、デフォルトのライセンスはアンインストールできません。

ポート アクティベーション ライセンスの設定

ここでは、次の内容について説明します。

- 「ライセンス ステータスの確認」(P.11-4)
- 「ライセンスを受信するためのポートの設定」(P.11-5)
- 「ポートのライセンスの取得」(P.11-6)

ライセンス ステータスの確認

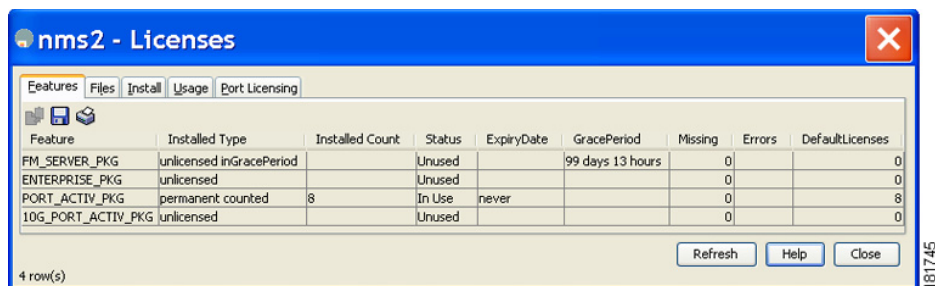


(注) 図 11-5 および 11-6 に示すダイアログボックスは、Cisco MDS 9124 ファブリック スイッチだけに適用されます。

Device Manager を使用して、使用中のライセンス数を確認する手順は、次のとおりです。

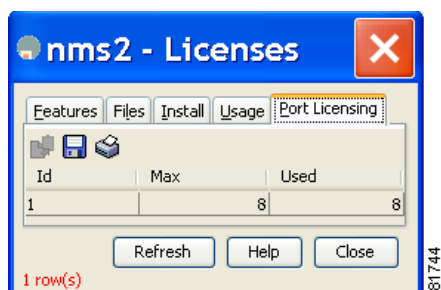
- ステップ 1** [Admin] > [Licenses] を選択します。
[Licenses] ダイアログボックスが表示されます (図 11-5 を参照)。

図 11-5 [Licenses] ダイアログボックス



- ステップ 2** [Port Licensing] タブをクリックします。
 使用中のライセンスが表示されます (図 11-6 を参照)。

図 11-6 使用中のライセンス



- ステップ 3** [Close] をクリックして、ダイアログボックスを閉じます。

ライセンスを受信するためのポートの設定

デフォルトでは、すべてのポートがライセンスを受信できます。ただし、ライセンスを受信できないように設定されているポートをアクティブにする場合は、そのポートでライセンスを受信できるように設定する必要があります。

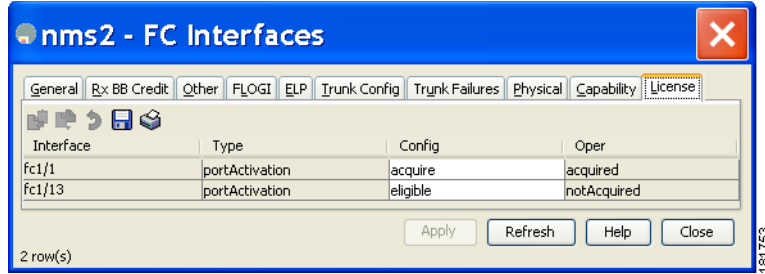


(注) 図 11-7 に示すダイアログボックスは、Cisco MDS 9124 ファブリック スイッチだけに適用されます。

Device Manager を使用して、ライセンスを取得できるように複数のポートを設定する手順は、次のとおりです。

- ステップ 1** [Interface] > [FC All] を選択して [License] タブをクリックするか、または [Control] キーを押したまま、ライセンスを受信できるようにする各ポートをクリックします。
- ステップ 2** 選択したポートを右クリックしてから [Configure] を選択し、[License] タブをクリックします。
 [FC Interfaces] ダイアログボックスが表示されます (図 11-7 を参照)。

図 11-7 [FC Interfaces] ダイアログボックス



- ステップ 3** ライセンスを受信できるようにする各ポートの [Config] ドロップダウン リストから [eligible] を選択します。
- ステップ 4** [Apply] をクリックして、変更内容を保存します。

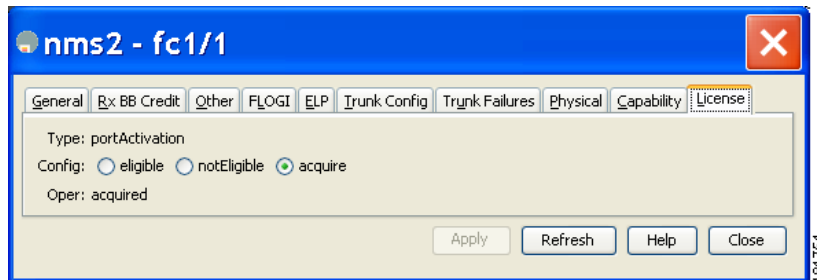


(注) 図 11-8 に示すダイアログボックスは、Cisco MDS 9124 ファブリック スイッチだけに適用されます。

Device Manager を使用して、ライセンスを取得できるように単一ポートを設定する手順は、次のとおりです。

- ステップ 1** ポートを右クリックしてから [Configure] を選択し、[License] タブをクリックします。選択したポートのポート ライセンス オプションが表示されます (図 11-8 を参照)。

図 11-8 選択したポートの [License] タブ



- ステップ 2** [eligible] オプション ボタンをクリックして、ライセンスを受信できるようにポートを設定します。
- ステップ 3** [Apply] をクリックして、変更内容を保存します。

ポートのライセンスの取得

デフォルトのオンデマンドポート ライセンスの割り当てを受け入れない場合は、まずライセンスを移動するポートのライセンスを取得する必要があります。

Device Manager を使用して複数のポートのライセンスを取得する手順は、次のとおりです。

-
- ステップ 1** [Interface] > [FC All] を選択して [License] タブをクリックするか、または [Control] キーを押したまま、ライセンスを取得する各ポートをクリックします。
- ステップ 2** 選択したポートを右クリックしてから [Configure] を選択し、[License] タブをクリックします。
[FC Interfaces] ダイアログボックスが表示されます (図 11-7 を参照)。
- ステップ 3** ライセンスを取得する各ポートの [Config] ドロップダウン リストから [acquire] を選択します。
- ステップ 4** [Apply] をクリックして、変更内容を保存します。
-

Device Manager を使用して単一ポートのライセンスを取得する手順は、次のとおりです。

-
- ステップ 1** ポートを右クリックしてから [Configure] を選択し、[License] タブをクリックします。
選択したポートのポート ライセンス オプションが表示されます (図 11-8 を参照)。
- ステップ 2** [acquire] オプション ボタンをクリックして、ポートのライセンスを取得します。
- ステップ 3** [Apply] をクリックして、変更内容を保存します。
-

